

▼関東

関東民放クラブ懇親会開催

木村 寿行(EX)

11月29日(金)、恒例の秋の懇親会を東京・銀座ライオンビル6階「銀座クラシックホール」で開催した。参加人数は70名、昨年を大幅に上回った。

司会は、お馴染みの中村こずえ理事。大久保会長の「挨拶は短く、幸せは長く、ゴルフの。ハットは強く！」というユーモア溢れる挨拶に続き、来賓の東海民放クラブ山中会長、関東支部の新潟・樋浦支部長、長野・神波支部長、静岡・杉山理事が紹介され、山中会長の乾杯の発声で宴会がスタート。沢山の美味しい料理と銀座ライオン自慢のビールを堪能した。



東海民放クラブ
山中会長のご挨拶

スクリーンには「写真の会」の吉田会長の説明で、会員が撮影し

た沢山の写真が映し出され、素敵な写真に見入った。さらに「健康クラブ」のフレイル予防の健康体操デモンストレーション、若々しい歌声の「コーラスの会」、初登場「ゲーナの会」の演奏、お待ちかね「ウクレレの会」の演奏に会場が盛り上がった。

コーラスの会



銀座クラシックホール



最後は、来賓、会長、理事長の賞品提供による「プレゼント大会」。3時間があつという間に過ぎた、盛りだくさんの秋の懇親会でした。

「鬼も内？」新潟支部節分祭

松本 仁(UX)

今年の立春は2月3日。節分は立春の前日で、今年は2日でしたが日曜日に当たったため、新潟支部の「節分祭」は翌日の3日に開かれました。



ホテルイタリア軒(新潟市)にて

七廻り目の年男、BSN出身の藤田実さんとNST出身の若松昌弘さんが今年の鬼役でした。



新潟支部は「福は内、鬼も内」。その昔、「節分の日に逃げ出した鬼が春に田植えを手伝い、その田んぼが豊作になった」という佐渡の民話を今に伝える掛け声です。参加者は23人で、声高らかに「福は内、鬼も内」と今年一年の「福と無事」を祈り、豆をまきました。



福は内、
鬼も内



年齢80を数えて

去年は「能登半島地震」が話題の中心でしたが、今年は、もっぱら日常の穏やかな生活の話が多く、BSNの同期入社5名が年齢80を数えて新潟支部に在籍しているという話で盛り上がりました。そして、5月の支部総会での再会を約束してお開きとなりました。